

自 己 評 価 表

愛媛県立今治南高等学校
学校番号 (15)

教育方針	徳・知・体の調和のとれた人格の完成を目指し、民主的な国家と平和な社会の形成者となるにふさわしい、たくましく心豊かな人間の育成を期する。	重点努力目標	人格の向上を目指し、自ら学び鍛え、社会に貢献できる生徒の育成
-------------	---	---------------	--------------------------------

領域	評価項目	具体的目標	評価	目標の達成状況	次年度の改善方策
学習指導	家庭学習の充実	考査期間中の家庭学習時間 1日200時間以上	C	1日平均199時間	予習・復習を徹底させ、考査期間以外の家庭学習時間の増加を図る。
	教科指導の充実	明確な目的意識を持った授業への取組を、生徒、保護者、教職員の80%が肯定	C	生徒80%、保護者77%、教職員91%	I C T機器も効果的に活用して、対話的、主体的な深い学びを取り入れた授業づくりに取り組む。
		対話的、主体的な深い学びを取り入れた授業が、授業時数の50%以上	B	教職員78%が肯定	
	I C Tの活用などによる分かる授業づくりへの取組を、生徒、保護者、教職員の85%が肯定	D	生徒の76%、保護の81%、教職の82%		
資格取得の充実	生徒1人1資格以上取得	B	資格取得者788名（結果待ち21名）	進路実現につながる資格取得に積極的にチャレンジさせる。	
生徒指導	生活指導の充実	気持ちのよい挨拶ができていることを、生徒、保護者、教職員の90%が肯定	C	生徒90%、保護者88%、教職員89%	共通理解を図り、きめ細やかな指導を行い、基本的な生活習慣を身に付ける指導を徹底する。
		基本的な生活習慣を身に付けさせる指導の徹底を、生徒、保護者、教職員の80%が肯定	B	生徒88%、保護者93%、教職員86%	
		生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導を、生徒、保護者、教職員の75%が肯定	C	生徒69%、保護者77%、教職員83%	
交通安全指導の充実	交通事故発生件数0件	D	達成できなかった	ホームルーム活動などを活用して、交通マナーの向上を図る。	
特別活動	部活動指導の充実	県総体160名以上、高文祭80名以上、四国大会7部以上出場	B	県総体158名、高文祭97名、四国大会以上8部	効率的な部活動の指導を徹底する。
	交流活動・ボランティア活動の充実	交流活動40回以上、ボランティア活動延べ1500名以上参加	C	交流活動62回 ボランティア活動1309名	今後も地域との連携を一層図る。
進路指導	進学指導・就職指導の充実	課外授業の充実を、生徒の75%が肯定	A	生徒86%	課外授業だけでなく個別指導も充実させ、一人一人の進路希望に対応した指導を行う。
		進路研究を通じた将来に対する生活設計の確立を、生徒、保護者、教職員の75%が肯定	C	生徒74%、保護者82%、教職員85%	
		適切な進路情報の生徒、保護者への提供を、生徒、保護者、教職員の80%が肯定	C	生徒89%、保護者88%、教職員76%	

領域	評価項目	具体的目標	評価	目標の達成状況	次年度の改善方策
教育全般	伝統校にふさわしい校風の維持	校訓「鍛」を意識した教育活動を、生徒、保護者、教職員の80%が肯定	A	生徒89%、保護者95%、教職員96%	今後も、校訓を意識した指導を継続する。
	南高の強みを生かした教育の充実	学校行事などへの真剣な取組を、生徒、保護者、教職員の85%が肯定	A	生徒94%、保護者94%、教職員94%	一層魅力ある学校行事となるよう見直しを行い、改善を図る
	積極的な情報収集と発信の充実	家庭との連携の充実を、保護者、教職員の80%が肯定	B	保護者86%、教職員89%	今後も情報発信を積極的に行う。
		ホームページアクセス数1日平均800アクセス以上	B	1日平均約900アクセス	
	安心・安全な学校づくりの充実	教育相談体制の充実を、生徒、保護者、教職員の75%が肯定	A	生徒80%、保護者87%、教職員85%	安心な学校にむけて継続して取り組むとともに、安全な学校となるよう校内施設・設備の点検・整備を計画的に進めていく
		人権尊重の取組の充実を、生徒、保護者、教職員の75%が肯定	A	生徒85%、保護者90%、教職員93%	
		校内施設・設備の確実な点検と整備を、生徒、保護者、教職員の80%が肯定	B	生徒85%、保護者90%、教職員81%	
		学校防災マニュアルの適切な運用を、教職員の80%が肯定	B	教職員87%	
	生徒の指導者・支援者としての自覚	校内研修10回以上実施、校外研修30回以上参加	C	校内研修実施10回、校外研修参加25回	資質・能力の向上に向け、計画的に実施していく。
	業務の改善・充実	学校評価の実施による業務の改善を、生徒、保護者の70%が肯定	A	生徒83%、保護者84%	魅力ある学校づくりに向け、今後も改善を進めていく。
目標管理100%実施		A	計画通り実施		

※ 評価は5段階（A：十分な成果があった B：かなりの成果があった C：一応の成果があった D：あまり成果がなかった E：成果がなかった）とする。